

2019年3月5日

一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター
理事長 後藤 滋樹 殿

2018年度DRP検討委員会
委員長 井上 葵



2018年度DRP検討委員会報告書

本委員会は、第124回理事会（2018年3月16日）第4号議案の決議に基づく、以下の依頼事項の検討に当たりました。

JP-DRPの改善に資する裁定例研究が完了後、これらに基づきJPドメイン名紛争処理方針(JP-DRP)およびその手続規則の改定要否の検討などを行い、JPNICが必要な対応を実施するための提言を行う。

2018年度DRP検討委員会は、DRP検討委員会メンバーに加えて、知的財産法などに詳しい弁護士・弁理士10名から構成されるJP-DRP裁定例検討専門家チームを組成し（メンバー一覧は次頁に掲載）、JP-DRPおよび手続規則に基づき下された25件の裁定について裁定例研究を行いました。裁定例研究の結果は、別紙の「裁定例検討報告書」にまとめたので、ご参照下さい。

この検討を踏まえ、今後DRPに関して以下の更なる検討および対応が必要だと考えます。

- ① 現在、JP-DRPとUDRPには規定に差異が生じている部分が散見されるため、これをどう整えるべきか（レジストリ/レジストラによる公開代行サービス事案への対応規則（改定）の必要性の検討を含む）。
- ② パネリスト候補者へのJP-DRPおよび手続規則の過去の改定およびその内容の周知（シンポジウムや研修会の開催）等。

以上

付録：専門家チームメンバー一覧（所属および肩書きは、委嘱時のもの）

- 井上 葵（アンダーソン・毛利・友常法律事務所 弁護士、2016、2017 年度 DRP 検討委員会委員長）
- ト部 晃史（瓜生・糸賀法律事務所 弁護士、2016、2017 年度 DRP 検討委員会メンバー）
- 早川 吉尚（立教大学教授 弁護士、2003、2006、2007、2010、2011 年度 DRP 検討委員会委員長、2001、2002、2016、2017 年度 DRP 検討委員会メンバー）
- 山口 裕司（大野総合法律事務所 弁護士、2017 年度 DRP 検討委員会メンバー、日本知的財産仲裁センター(JIPAC)運営委員・第三部会（事件管理）部会長）
- 相良 由里子（中村合同特許法律事務所 弁護士・弁理士）
- 中田 裕人（柴田・鈴木・中田法律事務所 弁護士）
- 服部 謙太郎（竹田・服部法律事務所 弁護士・弁理士）
- 山内 貴博（長島・大野・常松法律事務所 弁護士・弁理士、2006、2007、2010、2011 年度 DRP 検討委員会メンバー）
- 田中芳樹（瓜生・糸賀法律事務所 弁護士）
- 吉川景司（瓜生・糸賀法律事務所 弁護士）